

自動プリント設定ソリューション

RICOH
imagine. change.

Ridoc IO DataSelector



基幹システム、OAシステムの印刷におけるTCO削減、
セキュリティ対策の徹底をお手伝いします。

印刷設定

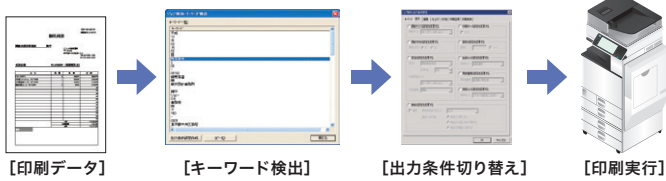
Ridoc IO DataSelectorの動作の流れ

印刷データの内容から帳票種別を識別し、あらかじめ帳票ごとに設定しておいた印刷条件に自動切換え。印刷の都度、いちいちプリンタードライバーの設定を変更せず、常に最適な印刷結果が得られます。

【設定例】

キーワード『報告書』位置『ページ右上』 ⇒ 設定条件『両面・集約・モノクロ』
キーワード『請求書』位置『ページ左上』 ⇒

設定条件『合成印刷(簡易フォームオーバーレイ)』



印刷データ内の文字列によるキーワード検出

印刷データ内に含まれる文字列を検出対象として指定できます。また、誤検出を抑止するため、文字列の位置や検出対象ページ範囲を併せて指定することもできます。

「%ALL%」を検出対象として登録した場合、印刷データ内の文字列に関係なく、検出扱われます。

先頭ページの左上部分に【請求書】という文字があった場合、キーワード検出されます。



印刷ジョブ名によるキーワード検出

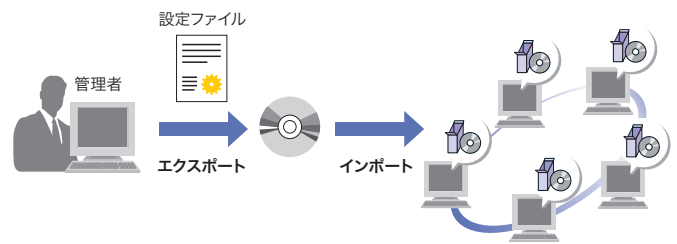
印刷ジョブ名(ドキュメント名)を検出対象として指定できます。また、印刷データ内の文字列によるキーワード検出とAND/OR条件で同時指定することもできます。



印刷ジョブ名に【元帳発行】が含まれていた場合、キーワード検出されます。

設定ファイルのインポート/エクスポートに対応

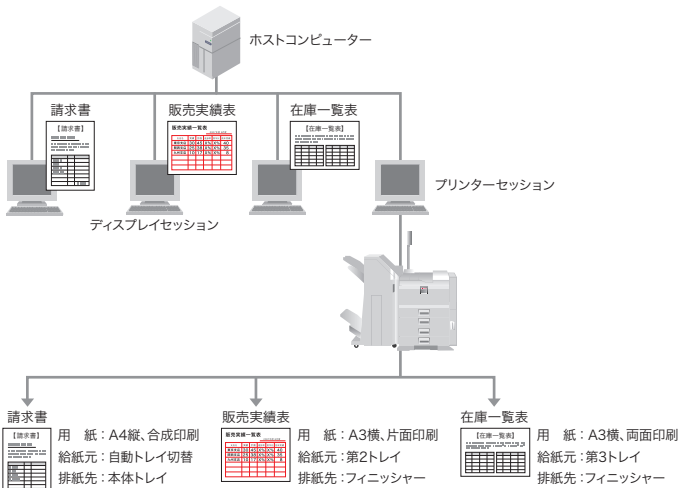
管理者が設定した出力条件を、ファイルに書き出すエクスポート機能、書き出した出力条件を読み込むインポート機能を装備。同じ出力条件設定を、複数のクライアントPCにインストール・初期設定する場合の手間を大幅に軽減します。



基幹系帳票出力

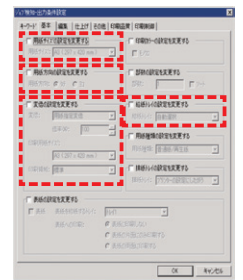
プリンターセッション経由の印刷を自動制御

多台数のホスト端末から様々な帳票を印刷する場合も、プリンターセッションの動作するパソコンが帳票種別を識別し、自動的に帳票ごとに最適な印刷条件に切り替えて印刷します。ホストコンピューター上のアプリケーションにプリンター制御コマンドを埋め込む作業は必要ありません。



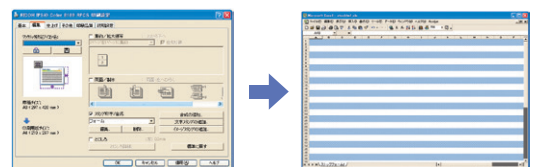
豊富な給紙・排紙、後処理機能を自在に活用

プリンターが多段給紙構成の場合、任意のトレイから給紙が可能。用紙のサイズ/向き/縮小率に加え、新しく用紙種類の設定を変更することができ、帳票に適した設定に自動的に切り替えます。また大量印刷する帳票は、大量スタックが可能なフィニッシャーへ排紙可能。パンチ/ステープル処理や部数も指定できます。



簡易フォーム機能のサポート

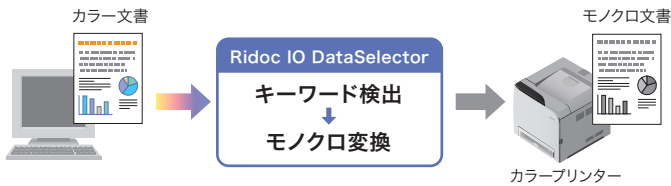
プリンタードライバーの合成印刷機能を利用することで、専用アプリケーションを利用せずに簡易フォームオーバーレイシステムを構築可能。使い慣れたアプリケーションを利用し簡単にフォームレイアウトの作成を行なうことができます。



TCO削減

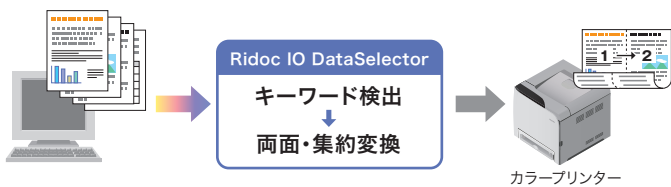
強制的にモノクロ印刷が可能

通常カラー印刷が設定されている環境で、「メール文書」などを印刷する場合、『件名』『宛先』などのキーワードで、自動的にモノクロ印刷されます。業務上、必ずしもカラー印刷が必要でない文書は、コストの安いモノクロ印刷に切り換えて印刷できます。



用紙使用量を削減

両面印刷・集約印刷の活用で、用紙購入費の削減が可能です。また、印刷物の保管コストや廃棄コストの削減にも繋がります。



自動的にトナーセーブモードで印刷

例えば、カラーの「企画書」を顧客に提出する前に、社内チェック用で印刷する場合は、『企画書(仮)』などのキーワードを設定しておくことで、自動的にトナーセーブモード(薄い色)で印刷。トナーを節約できます。

色分解印刷対応

シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー4色から、任意のトナーを選んで印刷が可能。取引先へ提出する請求書や納品書などをシアン+ブラックやマゼンタ+ブラックなどの組み合わせで印刷できます。

■ マゼンタとブラックの印刷設定例

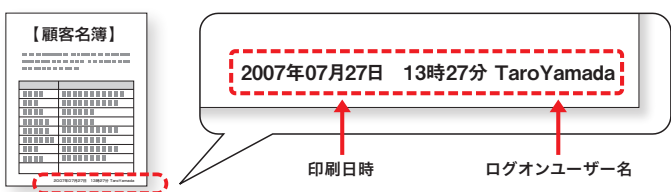
販売実績一覧表 (2007年度 6月度)

支店名	実績	計画	進捗率	前年比	前年実績
東京支店	30	45	X%	X%	40
関西支店	25	38	X%	X%	35
九州支店	10	17	X%	X%	8

セキュリティ

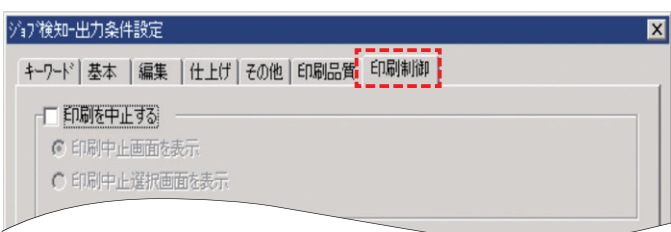
ヘッダー・フッター印刷に対応

ログオンユーザー名や印刷日時などを、ユーザーの印刷物に自動的に埋め込むことができます。これにより、ネットワークの共有プリンターにおける、印刷物の放置や取り忘れ、取り間違いの抑止に効果があります。また万一、印刷物による情報漏えいが発生した際も、ヘッダー・フッター情報により、流出経路の特定に役立ちます。



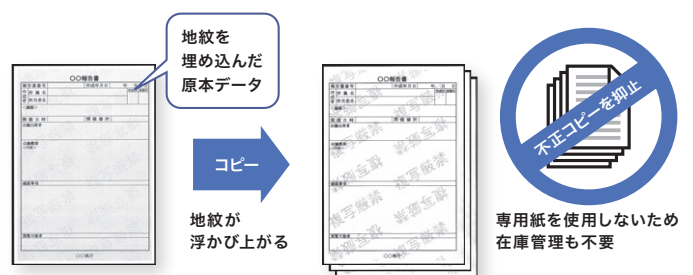
印刷中止設定が可能

特定のキーワードを検出した場合、印刷中止画面を表示して印刷を止めることが可能。情報漏えいの抑止や無駄な印刷の削減に有効です。



地紋印刷設定が可能

「顧客名簿」「契約書」などの機密文書に地紋を埋め込んで印刷可能。この印刷物を不正コピーすると、「コピー禁止」などの文字や模様が現れるため、情報漏えいの抑止に効果があります。また、キーワードで特定した文書に対して自動的に地紋印刷でき、ユーザーに意識させることなくドキュメントセキュリティを高めることができます。



※対応機種はホームページでご確認ください。 ※画像破壊するためには、標準またはオプションの不正コピーガードモジュールが必要です。一部の機種において不正コピーガードモジュールを装着すると、スキャナー機能、ファクス機能とコピー・ドキュメントボックスの50%未満の縮小機能の使用ができなくなります。詳しくは販売担当者にご確認ください。 ※牽制文字はあらかじめプリンタードライバーで設定することで出力原本に埋め込まれます。 ※不正コピーガード機能は情報漏えいを防止するものではありません。販売担当者にご確認の上、効果をご確認ください。 ※コピー、スキャン、ドキュメントボックスへの蓄積結果をすべて保証するものではありません。

TCO削減

プリンターの運用コストの悩み

『カラーの表現力・説得力は魅力的だが、無駄なカラー印刷によるコスト増大は防ぎたい』

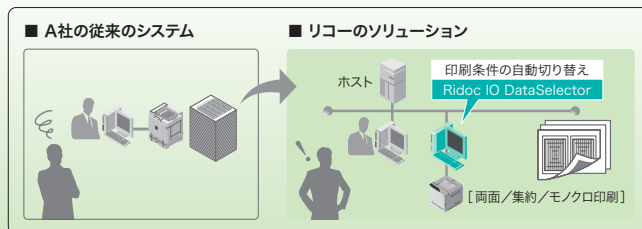
『コスト削減・環境対策のために用紙消費量を削減したい』

『システム管理者がコスト削減を求めても、一般ユーザーへの徹底がはかれない』



Ridoc IO DataSelectorで解決!

- カラーデータの強制モノクロ印刷、トナーセーブモードの利用などにより、カラー印刷のコストを削減します。
- 両面・集約印刷の活用により、用紙消費量を削減できます。
- あらかじめ指定したキーワードで文書を識別し、文書ごとに最適な条件で印刷できます。



Ridoc IO DataSelector の機能

【動作環境】

コンピュータ本体	PC/AT互換機
OS	(32bit版)*1 Windows® 8.1 *2、Windows® 10
	(64bit版)*1 Windows Server™ 2012、Windows Server™ 2012 R2、Windows® 8.1 *2、Windows® 10
対象エミュレーター*3	IBM パーソナル・コミュニケーションズ、富士通 K シリーズ端末エミュレーター (LBPサポート)、富士通 WSMGR (LBPサポート)、日立 CommuniNet
対応プリンター*4	リコー製RPCSドライバー対応プリンター/複合機 (広幅複合機、ジェルジェットプリンターは除く)
対応ドライバー	RPCSドライバー、RPCS Basicドライバー
検知対象データ	印刷データ内の文字列 (文字列の位置指定も可)*5、印刷ジョブ名
印刷設定*6	用紙サイズ設定、用紙方向設定、用紙変倍設定、印刷禁止設定、給紙トレイ設定、排紙トレイ設定、部数設定、変倍設定、表紙 (セパレータ) 設定、印刷カラー設定、集約設定、両面設定、合成設定、印刷位置設定、用紙種類設定、不正コピー抑止・地紋設定、ヘッダー・フッター設定、パンチ設定、ステープル設定、180度回転設定、トナーセーブ設定、色分解・指定色印刷設定、ジョブ名の置換

*1 日本語版対応。最新のSP対応状況は、各種OS対応状況よりご確認ください。

*2 Windows® RTはサポートしておりません。


*3 メインフレーム/オフコン等の基幹システムから印刷する場合に必要です。各エミュレーターに関するお問い合わせは、各エミュレーターメーカーのご担当にお願いたします。

*4 最新の情報に関してはhttp://www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/dataselectorをご参照ください。

*5 フォントの種類/サイズ、アプリケーションソフトの印刷方法、プリンタードライバーの設定値などの条件によっては、検知できない場合があります。

*6 プリンターの機種、またはオプション構成等によっては、設定できない項目があります。また、同時に設定できない組み合わせがあります。

※IA64アーキテクチャーには対応していません。



自動プリント設定ソリューション
Ridoc IO DataSelector
リドック アイオー データセレクター

標準価格 **50,000円** (消費税別)
※本製品は1ライセンスです。

追加5ライセンス	170,000円 (消費税別)
追加500ライセンス	700,000円 (消費税別)

※Microsoft、Windows、Excel、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。※WSMGRは、富士通株式会社の登録商標です。※CommuniNetは、株式会社日立製作所の商標または登録商標です。※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。

■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

RICOH
imagine. change.

株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/dataselector

●お問い合わせ・ご用命は・・・